

大 沢 地区社会福祉協議会

更新日：令和 6 年 6 月 1 日

1. 地域情報

主な町名	みやぎ台 1～5 丁目、芋沢字（板橋、板橋前、板橋南、唄坂、鍛冶屋前、鹿野、氷取場、小坂、小坂南、塩野沢、塩野沢西、四反田、四反田前、七子田、下原、田中、長泉寺前、鍛冶屋、綱木、西前、稗袋、人山、平沢、不動下、不動下向、不動堂、辺田、堀合、向原、谷津沢、湯船沢、湯船沢東、的場、横向山 15-2、18-2、86-2、86-9、13-7、27-14、77 番地、138-7、139-3、向寺西、大竹、大竹新田、大竹原 41-21、大竹新田下、大竹中、小倉、大竹南（1-8、1-21 除く）、小倉東、権現森山 106-4、106-8、106-10、107、烏谷場前、平形、向田、栗生沢、栗生沢下、栗生沢中、栗生沢東、釜前、綱木坂、高野原、荒屋敷、荒屋敷中、荒屋敷西、荒屋敷南、一本木、一本木東、上野原、上野原東、奥武士、奥武士上、奥武士北、奥武士西、奥武士東、上新田道下、上新田、川坂、桐田、荒神前、荒神、駒込、白坂西、白坂、汁垂沢道上、汁垂沢道下、水門、水門掘下、水門南、堰ヶ袋、堰ヶ袋東、平、中居、中居前、長坂、末坂、樋崎山、洞ノ口、洞ノ口東、松葉沢上、松葉沢下、祭田、明神、要害、横手、横手西、横手堀合、蒲沢、蒲沢下、蒲沢原、蒲沢東、蒲沢山、上辺田、河窪、北沢、宿、寺下、寺下北、寺下西、寺下東、銅谷原、銅谷原北、銅谷原東、銅谷原道下、銅谷原道下東、林下、原田、原田浦、原田北、原田下、原田西、原田前、前河原、向寺、向寺南、廻沢、横前）、向田				
	（連合町内会）大沢小学校区連合町内会（学区）大沢小学校、大沢中学校 （地域包括支援センター）大沢広陵地域包括支援センター				
人口※1	6,527 人	高齢者数 ※1	2,237 人	高齢化率※1	34.27%
世帯数※1	3,061 世帯	未就学児数※1	243 人		
地区の概況	宮城地域の北西部に位置し、農耕地が広がり、泉区と隣接している丘陵地域にはみやぎ台団地があり仙台市のベッドタウン的役割を果たしている。東北自動車道、仙台宮城 I C から北西へ約 7～8 km ほどとなっている。高齢化率は、農村部で高くなっている。				
地域資源 （関係団体、施設、連絡会等）	町内会	上町内会、中区町内会、下町内会、原町内会、みやぎ台一丁目町内会、みやぎ台二丁目町内会、みやぎ台三丁目町内会、みやぎ台四丁目町内会、みやぎ台五丁目町内会、大竹町内会、向田町内会、（大沢小学区連合町内会...11 町内会、みやぎ台連絡会...みやぎ台 5 つの町内会、本沢連合町内会...上・中区・下・原の 4 つの町内会）			
	地域活動団体 （町内会除く）	子ども会育成会：8 団体、大沢学区民体育振興会、スポーツ少年団 5 団体、大沢地区防犯協会、宮城消防団芋沢分団、仙台北地区交通安全協会大沢支部、宮城地区交通指導隊大沢分隊、公園愛護協力会 8 団体、宮城地区募金会大沢分会、宮城赤十字奉仕団大沢分団、みやぎ台商店会			
	NPO ボランティア団体				
	高齢者関係施設等	特別養護老人ホーム（エコーが丘）、老人デイサービスセンター（やわらぎ・おおさわ・ことのは）、介護老人保健施設（仙台ロイヤルケアセンター）、大沢広陵地域包括支援センター			
	障がい者関係施設等	障害福祉サービス事業所（エコー療育園）、重症心身障害児施設（エコー療育園）			
	子供関係施設等	大竹児童館、大沢児童館			
	教育機関	大沢幼稚園、大沢小学校			
	市民利用施設	大沢市民センター、大沢証明発行センター、向田集会所、みやぎ台集会所、上集会所、本沢集会所			
	その他	みやぎ台かねこ医院、みやぎ台歯科診療所、みやぎ台接骨院			

※1 令和 6 年 4 月 1 日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成 2 年 4 月 15 日			
社協会員数	1,726 名（普通会員数 1,726 名、特別賛助会員数 0 名） ※令和 5 年度実績			
会 長	氏 名	手代木 一夫	就任年月日	平成 28 年 4 月
	兼務の状況	みやぎ台 5 丁目町内会長、宮城地区募金会大沢分会長、日赤宮城奉仕団大沢分団長		
組織体制	（役員体制）会長 1 名、副会長 2 名、理事 14 名、庶務 1 名、会計 1 名、監事 2 名 役員は町内会長 11 名と民生委員 10 名の計 21 名 （活 動 者）役員＋福祉委員 計 43 名 （活動者呼称）福祉委員（各町内会 2 名ずつ）			
主な活動拠点	有→	（名 称）ふれあい広場〔みやぎ台集会所〕		
	無→	（主な活動場所）		

地区社協活動シート

大 沢 地区社会福祉協議会

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	各町内会単位で活動を推進している。		
会議・研修	総会、住民座談会（年４回）、ネットワーク推進会議（３回）、高齢者対象研修会（年２回）		
活動の概要 〔令和５年度実績〕	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯（実数） 261 世帯	実施対象世帯（実数）※２ 261 世帯	実施回数 10 回
	（内訳）	（内訳）	延べ参加数 50 人
	一人暮らし高齢者世帯 116 世帯 日中独居高齢者世帯 0 世帯 高齢夫婦世帯 105 世帯 その他の高齢者がいる世帯 37 世帯 障がい者のいる世帯 3 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 0 世帯	一人暮らし高齢者世帯 116 世帯 日中独居高齢者世帯 0 世帯 高齢夫婦世帯 105 世帯 その他の高齢者がいる世帯 37 世帯 障がい者のいる世帯 3 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 0 世帯	対象 ☒ 高齢者 ☐ 障害者 ☐ 子育て中の親（子） ☒ 子ども ☐ その他
	実施回数（延べ） 1,210 回	実施回数（延べ） 400 回	※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照
	主な支援内容 〔訪問、電話、見守り〕	主な支援内容 〔草取り、買い物、食事づくり、ゴミ出し、会食会の送迎、簡単な用足し、薬の受取り、器具・電灯の修理・部品交換、その他（相談・話し相手）〕	

※２ 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（１０月～３月）における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	「おおさわ」	発行頻度	年１～２回
	発行部数・配布方法等	各町内会回覧		
	その他の広報	地区内の広報としては回覧等で対応、行事チラシ２回(354 班)、安否確認あいさつ文３回 576 部		

5. その他の活動

活動・取り組みの概要	地区社協としての事業 1. 75 歳以上のひとり暮らし、二人暮らし世帯の安否確認 ３回/年 2. 健康づくりとして ２回/年 3. 童謡コンサート、歌声喫茶 等 4. 活動拠点「ふれあい広場」を開設 週３日（みやぎ台集会所内小会議室） ※ 役員、福祉員による月１回程度の声掛けの実施
------------	--

6. 地区社協活動の特徴

・11 町内会と多いことから、小地域福祉ネットワーク事業は、各町内会単位で活動している。 ・「高齢者の引きこもりを無くす」ことを目標に、活動に取り組んでいる。 ・活動拠点「ふれあい広場」は、地域住民の交流・情報交換の場として、多くの方に喜ばれているが、常駐者のボランティアの確保が課題となっている。 ・講話・コンサート等の事業は大沢市民センターや隣接の川前地区社協と協同して行っている。
--